## 行列

## 線形変換の表現行列

線形変換 f がどのような変換かは行列で表現できる。 座標 $\binom{x}{y}$ の変換を考える。

$$\begin{split} f\binom{x}{y} &= f\{\binom{x}{0} + \binom{0}{y}\} \\ &= f\{x\binom{1}{0} + y\binom{0}{1}\} \\ &= fx\binom{1}{0} + fy\binom{0}{1}(線形性) \\ &= xf\binom{1}{0} + yf\binom{0}{1} \end{split}$$

と表せる。

したがって、 $f{1 \choose 0}$ と $f{0 \choose 1}$ が決まれば $f{x \choose y}$ も決まる。 ここで

$$f\binom{1}{0} = \binom{a}{c}, f\binom{0}{1} = \binom{b}{d}$$

と仮定する。すると

$$f\binom{x}{y} = xf\binom{1}{0} + yf\binom{0}{1}$$
$$= x\binom{a}{c} + y\binom{b}{d}$$
$$= \binom{ax}{cx} + \binom{by}{dy}$$
$$= \binom{ax + by}{cx + dy}$$
$$= \binom{a \ b}{c \ d} \binom{x}{y}$$

よって

$$f \binom{1}{0} = \binom{a}{c}, f \binom{0}{1} = \binom{b}{d}$$

の場合、線形変換fは行列を用いて以下のように表せる。

$$f\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix} \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$$

## 回転行列

 $f\binom{x}{y}$ を座標 $\binom{x}{y}$ を $\theta$ 回転させる変換とする。 このとき変換fを表現行列で表したい。 変換は $f\binom{1}{0},f\binom{0}{1}$ が決まれば、定まるのでそれぞれを回転させることを考える。

 $\binom{1}{0}$ を $\theta$ 回転させると、定義より

$$f\begin{pmatrix}1\\0\end{pmatrix} = \begin{pmatrix}\cos\theta\\\sin\theta\end{pmatrix}$$

 $\binom{0}{1}$ の $\theta$ 回転は、 $\binom{1}{0}$ の $\theta+90^\circ$ とみなせるので

$$f\begin{pmatrix} 0\\1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \cos(\theta + 90^{\circ})\\ \sin(\theta + 90^{\circ}) \end{pmatrix}$$
$$= \begin{pmatrix} -\sin\theta\\ \cos\theta \end{pmatrix}$$

よって

$$f\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \cos \theta & -\sin \theta \\ \sin \theta & \cos \theta \end{pmatrix} \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$$

## 回転行列を利用した加法定理の証明

回転行列を用いて、加法定理が証明できる。

 $(\alpha+\beta)$ 回転させる変換は、 $\alpha$ 回転させたのち、 $\beta$ 回線させる変換と等しいと仮定する。すると、このことは以下の式で表現できる。

$$\begin{pmatrix} \cos(\alpha+\beta) & -\sin(\alpha+\beta) \\ \sin(\alpha+\beta) & \cos(\alpha+\beta) \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \cos\beta & -\sin\beta \\ \sin\beta & \cos\beta \end{pmatrix} \begin{pmatrix} \cos\alpha & -\sin\alpha \\ \sin\alpha & \cos\alpha \end{pmatrix}$$

$$= \begin{pmatrix} \cos\alpha\cos\beta - \sin\alpha\sin\beta & -\sin\alpha\cos\beta - \cos\alpha\sin\beta \\ \sin\beta\cos\alpha + \sin\alpha\cos\beta & -\sin\alpha\sin\beta + \cos\alpha\cos\beta \end{pmatrix}$$

等しい行列は各成分が等しいので

$$\sin(\alpha + \beta) = \sin \alpha \cos \beta + \cos \alpha \sin \beta$$
$$\cos(\alpha + \beta) = \cos \alpha \cos \beta - \sin \alpha \sin \beta$$